

主催者式辞

社会福祉法人 京都聴覚言語障害者福祉協会は 本日ここに、創立40周年を迎えることができました。

これもひとえに聞こえとことばに障害のある方々、関係者の皆さまのご支援・ご鞭撻また、京都府、京都市並びに綾部市、関係行政の皆さまのご理解、ご指導のたまものであり、皆様のご厚情に対しまして心からお礼を申し上げます。

当法人は、1978年6月「京都市聴覚言語障害センター」の開所を機会に設立されました。同センターは1969年、全国に先駆け開所された「京都ろうあセンター」の事業を継承発展させたものでした。

現在、当法人の職員数は472人、京都府内12地域45事業所で聴覚障害児から高齢者までの支援を行っております。また、綾部市東部地区と京都市においても地域の皆さまからご信頼を得て高齢者支援に関わる事業も実施させて頂いておりますことを嬉しく思っております。これらは、京都の聴覚言語障害者及び関係の皆さまと心を合わせ、行政のご理解とご指導をいただきながら利用者の視点に立った福祉を創り出してきた成果だと思っております。

一方で近年、我が国の社会福祉を巡る状況は、大きく変化し、社会福祉法人にもこれまでにない変化が求められています。当法人はどのような状況の下においても常にご関係の皆さまと共に考え、連帯して、法人の理念に掲げる「すべての人々の社会への完全参加と平等」の実現をめざし、役職員一同、この40年の節目を機に新たな気持ちで職務にいつそう精進する決意でございます。

終わりになりましたが、次の新しい10年を、創立50年を、法人の半世紀を喜び合うことができますよう、今後一層のご指導とご鞭撻、ご支援をお願い申し上げ、主催者の式辞とさせていただきます。

2018年11月11日

理事長 高田 英一